

第23回 12月19日（木）13:00～14:30
ピンチをチャンスに
～人生明るく前向きに～



花岡恵梨香氏
清水建設株式会社

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

情報科学科2013年3月卒業。理学研究科情報科学専攻修士課程2015年3月修了。理学研究科情報科学専攻後期博士課程2020年3月単位取得後退学。

2014年修士2年のときに病気により四肢麻痺となる。2016年リハビリのため水泳を始め、2017年より競技として本格的にパラ水泳を始める。競技を始めて半年で出場したジャパンパラ水泳競技大会の50mバタフライ（S6）で優勝。日本身体障がい者水泳選手権大会で2冠。2018年東京都代表として出場した全国障害者スポーツ大会で2冠。その後も出場する多くの大会で優勝を飾る。2020年清水建設株式会社入社。2021年日本パラ水泳選手権大会の50m背泳ぎ（S8）で日本新記録を樹立。2024年ジャパンパラ水泳競技大会では4冠を達成。中部障がい者水泳選手権大会の200m背泳ぎ（S8）で日本新記録を樹立。

2022年から冬季競技の車いすカーリングにも挑戦し、2023年日本車いすカーリング選手権大会で3位。2024年Asia Wheelchair Curling Championshipの日本チームに選出される。

仕事と競技の両立をしながら夏冬二刀流を目指す。

<担当スタッフより>

誰もがこれまでに多かれ少なかれ、挫折や辛い経験をしたことがあるのではないのでしょうか。本学の卒業生である花岡さんは、修士2年の時に、病気により四肢麻痺となる辛い経験をされました。その後、リハビリのために水泳を始め、現在は仕事と競技の両立を目指しながら、パラスポーツの世界で水泳と車椅子カーリングに挑戦していらっしゃいます。多様性を認め、様々な人が共に支え合うことが求められる現在、他者を理解することはとても大切です。受講生みなさんにはパラスポーツの世界について理解を深め、普段とは違う視点から社会を捉えるきっかけにしていきたいです。また、挫折を経験しても自分の可能性を決めつけず、前向きな気持ちで挑戦する勇気を持っていただけたらうれしいです。